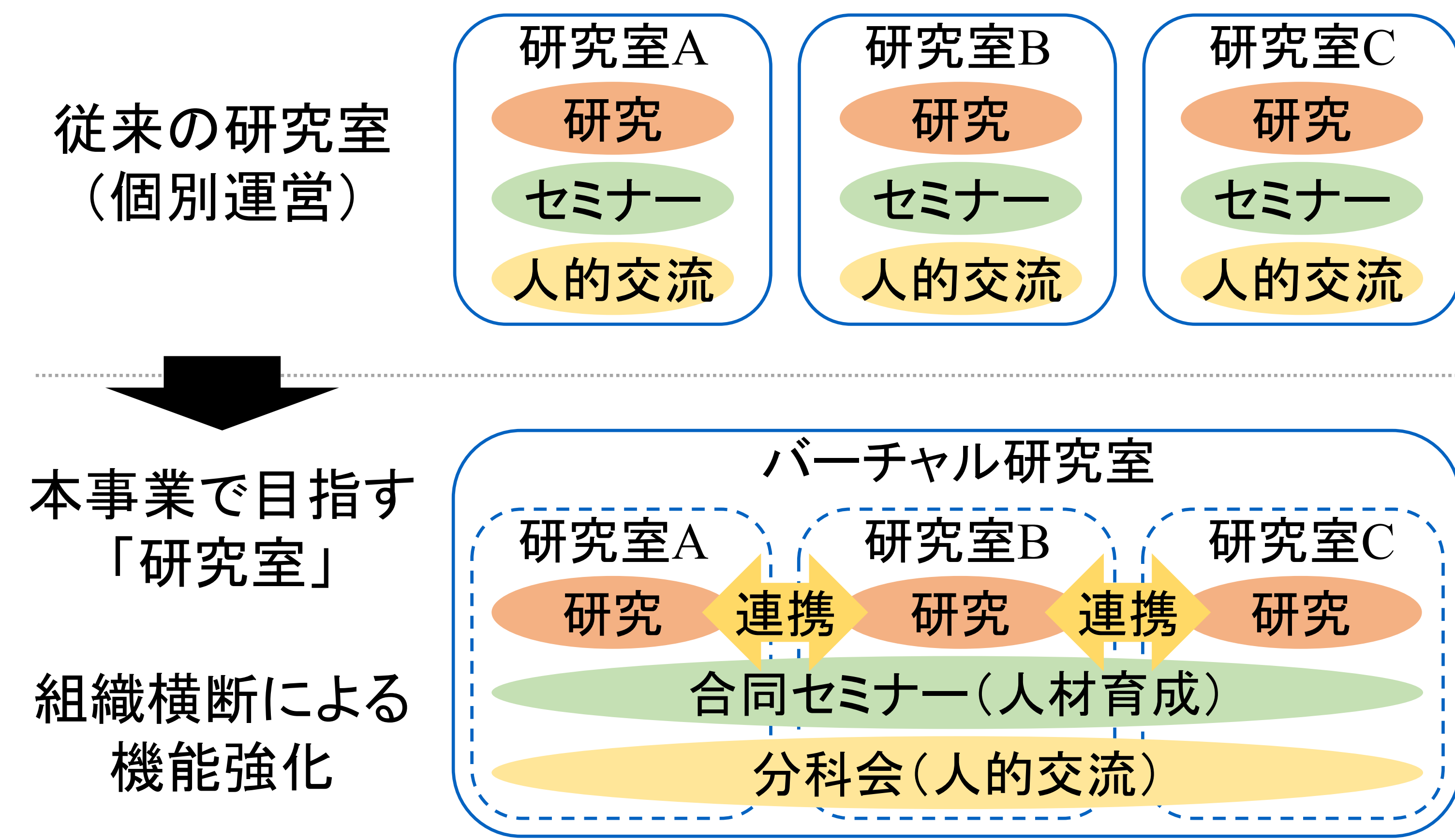
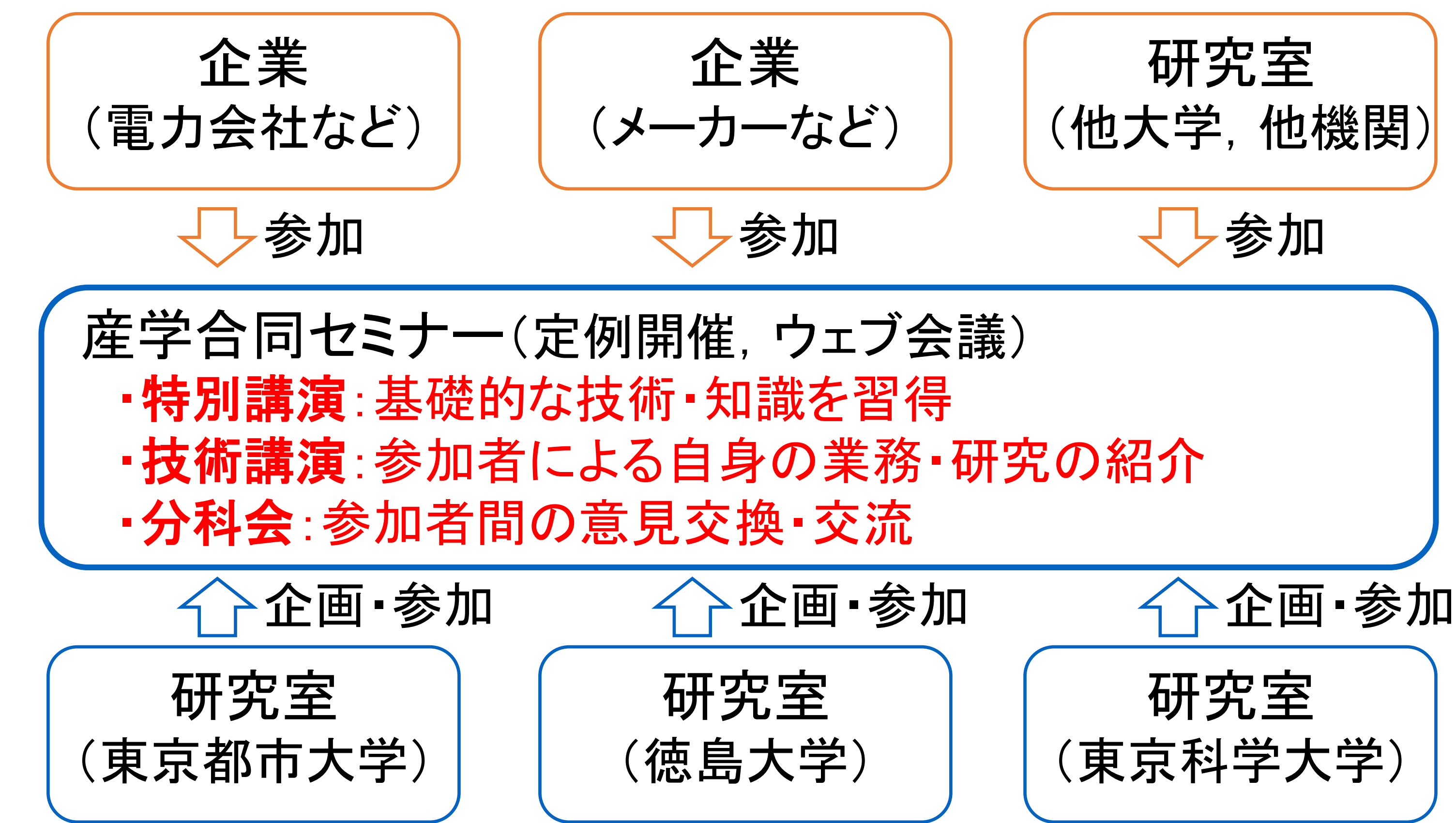


■事業の目的・目標

- 【背景】日本では直流送電分野の技術者が不足
- 【目的・目標】組織を横断して、直流送電技術や電力系統用パワエレ技術の研究教育拠点形成をめざす



- 【手段】定例の無料公開講座「産学合同セミナー」を中心とした人材育成・交流促進。2021年度開始。



■課題と今後の取組

- 【次回開催予告】産学合同セミナー
日時：8月26日（火）13:30～17:00
場所：東京科学大学 大岡山キャンパス
内容：ポスター発表会，企業展示，技術講演
参加：7月に開催案内メールを配信予定



直流送電技術や電力系統用パワエレ技術に興味をお持ちの方はご登録ください

- 【課題】すそ野拡大⇒セミナーの参画企業を募集中
- ・技術講演：ご講演をお願いできる企業
- ・企業展示：学生向け展示ブースの出展企業

■2024年の主な成果

- 【セミナー開催】ウェブ会議5回，対面1回を開催。
19件の講演，99機関より339名が登録，延べ参加者数411名。
- 講演者・題目の例：
- NEDO 主任研究員 西林 秀修 氏「NEDO多用途多端子直流送電システムの基盤技術開発（RIGHTプロジェクト）」，2024年4月

徳島大学 教授 北條 昌秀 氏「多端子直流送電用電力変換器の応用としての電力系統制御の可能性」，2024年6月

東京工業大学 准教授 分山 達也 氏「直流送電と広域系統連系の国内外の動向」，2024年8月

University of Canterbury, Prof. Neville Watson「ニュージーランドのFAN（Future Architecture of the Network）事業について」，2024年10月

東京都市大学 教授 中島 達人 氏「系統連系インバータのシミュレーションモデル作成入門」，2024年12月



- 【講演ビデオ配信】特別講演の内容を，YouTubeの@J-HVDCチャンネルで配信。合計の再生数9600回。



- 【シミュレーション勉強会】企業の協力のもと，電力用パワーエレクトロニクスシステムに関するシミュレーション業務の体験，ツールの実習。



■実用化・事業化の見通し

- 2025年度末で，NEDO委託事業としての実施は終了
- 2026年度以降は，賛同企業群のご協力を得ながら当事業を自主的に継続する方針で準備中

当該分野の人材育成・人的交流の活性化にご賛同いただける企業を募集中

東京都市大学
徳島大学
東京科学大学

中島 達人
北條 昌秀
佐野 憲一朗

のいずれかまでご連絡ください